

令和7年度前学期 社会人公開授業

科目名	古今のものづくり
開設学校名	岐阜大学
講師	教育学部 准教授 中田 隼矢 (なかた としや)
初回予定日	2025年4月14日(月)
授業時間	毎週月曜日 3時限目 13時00分～14時30分 (全15回)
聴講方法	オンデマンド型遠隔授業(旧:eラーニング) 中学生・高校生のみ受講可能
科目内容	<p>岐阜県では鎌倉時代頃から日本刀の製作が始まったとされ、その作風は「美濃伝」として日本刀の5大産地・五箇伝の一角と認知されています。美濃伝が隆盛を極めたのは室町時代頃となっており、それ以降の日本刀の作風は、美濃伝の影響を受けていることが多いとされています。岐阜県は、現在も日本刀に関わる多くの職人の方々が活動を続けている数少ない地域となっています。また、長年の鍛冶のノウハウを活かし、現在では包丁などの刃物の生産量が全国一となっています。</p> <p>本講義では、金属を題材にして日本刀のような伝統的なものづくりや現在のものづくりについて学びます。具体的には、日本刀の作刀方法を金属工学(金属の製錬, 金属の物性, 金属の組織制御, 金属の加工方法など)の観点で学び、日本刀のように強く壊れにくい現在の鉄鋼製品などについても紹介します。また、日本刀の文化財としての側面にも注目し、その歴史や鑑賞方法の概要についても学びます。</p>
注意事項	<p>学年暦より5月8日(木)は本講義があります。</p> <p>講義中に TV 番組の録画を視聴することがありますが、この部分は動画から除いて配信をします。</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月14日	ガイダンス
第2回	4月21日	金属材料利用の歴史
第3回	4月28日	金属材料の科学的な特性
第4回	5月8日(木)	鉄鋼の組織制御
第5回	5月12日	日本刀の製法Ⅰ
第6回	5月19日	日本刀の製法Ⅱ
第7回	5月26日	日本刀の製法Ⅲ
第8回	6月2日	日本刀の歴史と鑑賞Ⅰ
第9回	6月9日	日本刀の歴史と鑑賞Ⅱ
第10回	6月16日	日本刀の歴史と鑑賞Ⅲ
第11回	6月23日	刃物・自動車などに用いられる金属材料の特徴
第12回	6月30日	文化財
第13回	7月7日	製鉄Ⅰ
第14回	7月14日	製鉄Ⅱ
第15回	7月28日	総括